

上信越自動車道 ※^{やしろ} (仮称)屋代スマートインターチェンジ建設事業
及び関連事業について

令和8年6月

千曲市 道路河川課



今回の説明会でお伝えしたいこと (目次)

1. スマートIC及び関連事業の位置と形状について 2
2. NEXCO東日本と千曲市の役割 6
3. 事業の取組みについて 9
4. 一重山2号線について 10
5. 今後の予定 11

1. スマートIC及び関連事業の位置・形状について

【参考】(仮称)屋代スマートインターチェンジ鳥瞰パース図(北東から南西を望む)

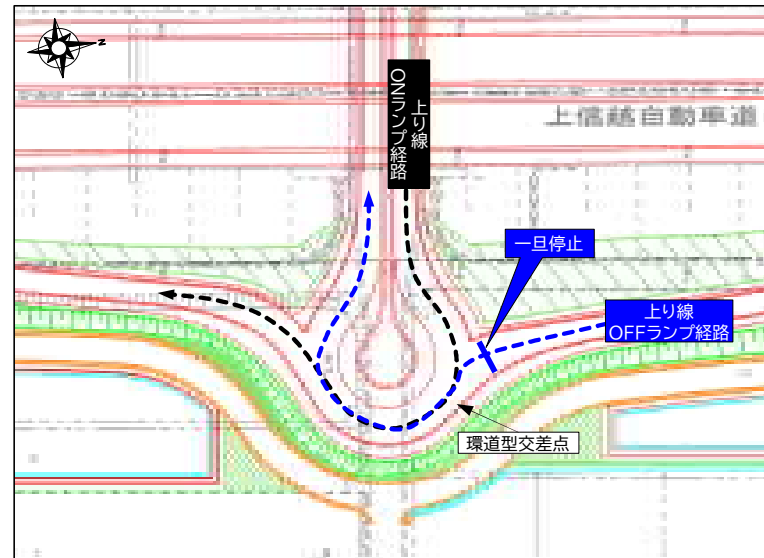


※本図はイメージを表すものであり、実際とは異なる部分があります。予め参考資料である旨ご了承頂きますようお願いいたします。

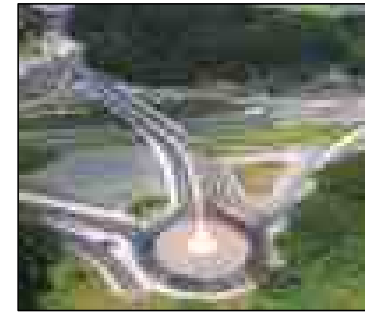
環道型の交差点

- ・当該スマートICの上り線ON・OFFランプ交差部には環道型（円形）の交差点を採用します。
- ・通常の丁字交差に比べ、出入り車同士が同じ方向で走行するため、安全性が高まるとともに逆走の防止にもつながります。

計画平面図（一部抜粋）



採用事例（新磐田スマートIC）

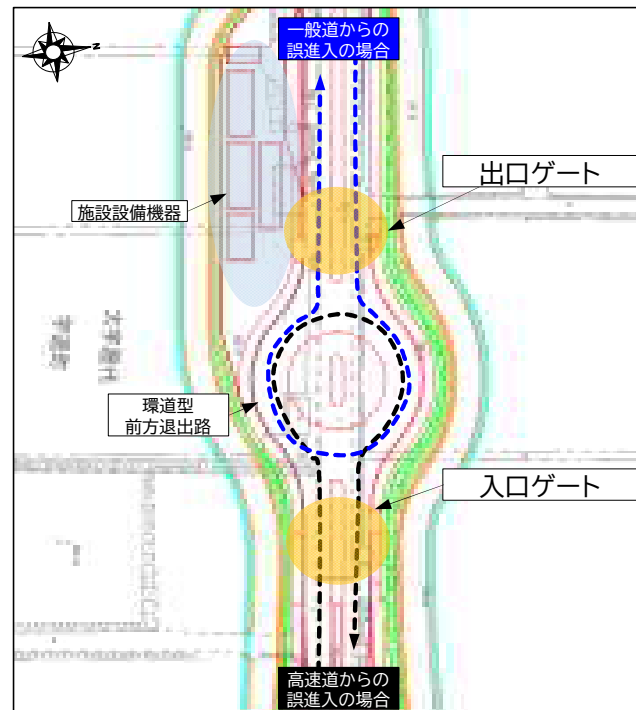


出典：磐田市HP

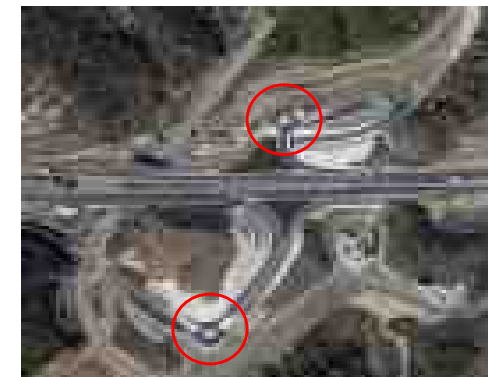
環道型の前退出路

- ・スマートICはETC搭載車のみが出入りできるICであるため、非搭載車が誤進入した場合ETCゲート付近の退出路にて一般道もしくは高速本線へ戻る必要があります。
- ・当該スマートICでは、従来の退出路に比べよりコンパクトな構造である環道型の前退出路を採用します。

計画平面図（一部抜粋）



採用事例（筑北スマートIC）



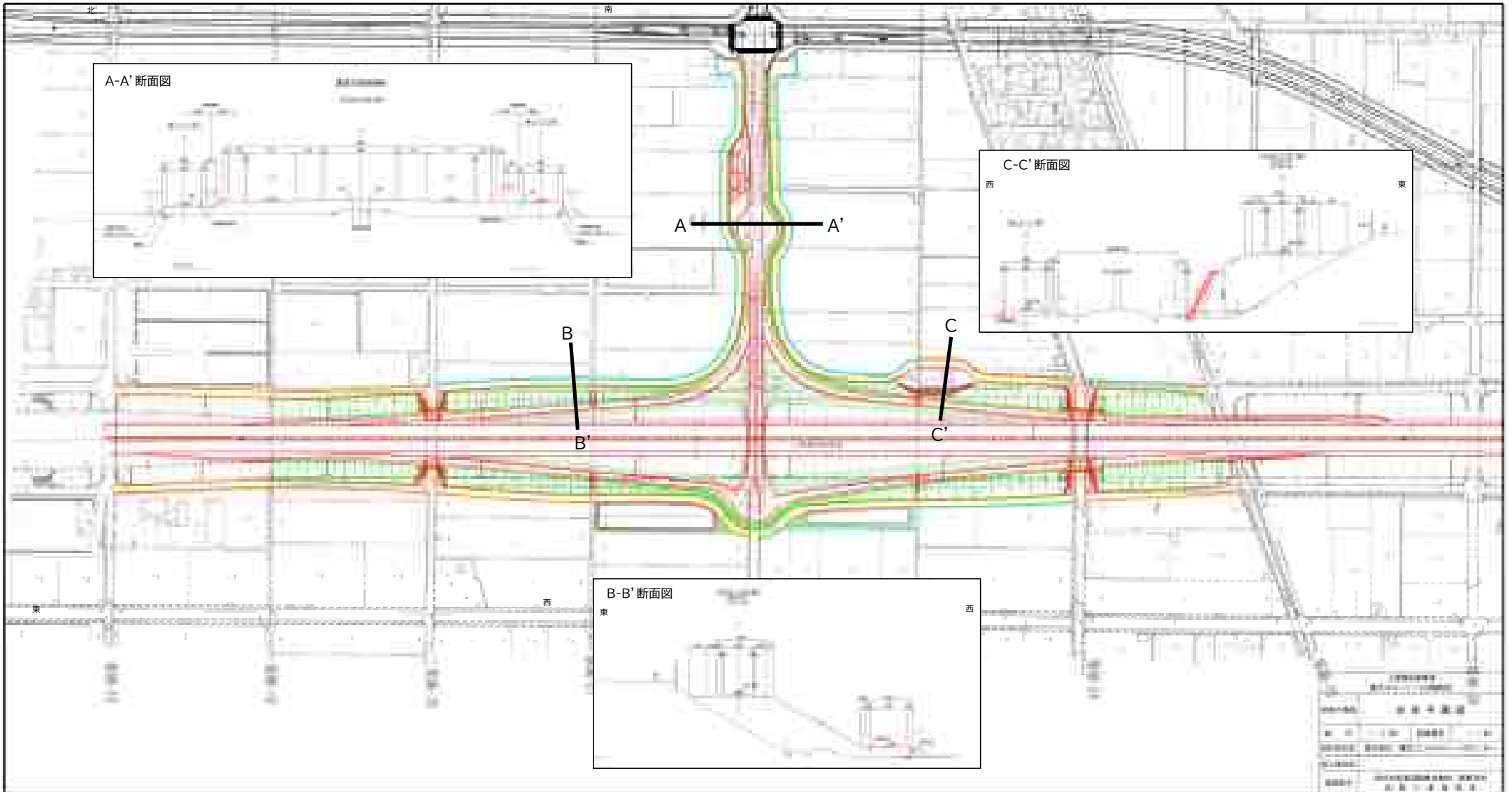
出典：筑北村HP

・スマートICのランプの基本的な構造としては、既存本線横に新たに「土砂」を腹付けながら盛り立てていく構造となります。（一部箇所についてはブロック積み等構造物を使い法面を抑える構造）

※費用縮減のため、土砂は国・県・市で発生した建設発生土を受け入れています。



計画平面図



2. NEXCO東日本と千曲市の役割

- ・当該スマートICは、令和5年9月に国から高速道路と市道との連結許可がなされ、新規事業化が決定。
- ・事業の推進にあたっては、NEXCO東日本と千曲市が協定を締結し、それぞれの役割を遂行しながら当該スマートICの建設を進めてまいります。

【NEXCO東日本の役割】 スマートIC本体工事及び工事に係る調査、測量・設計等

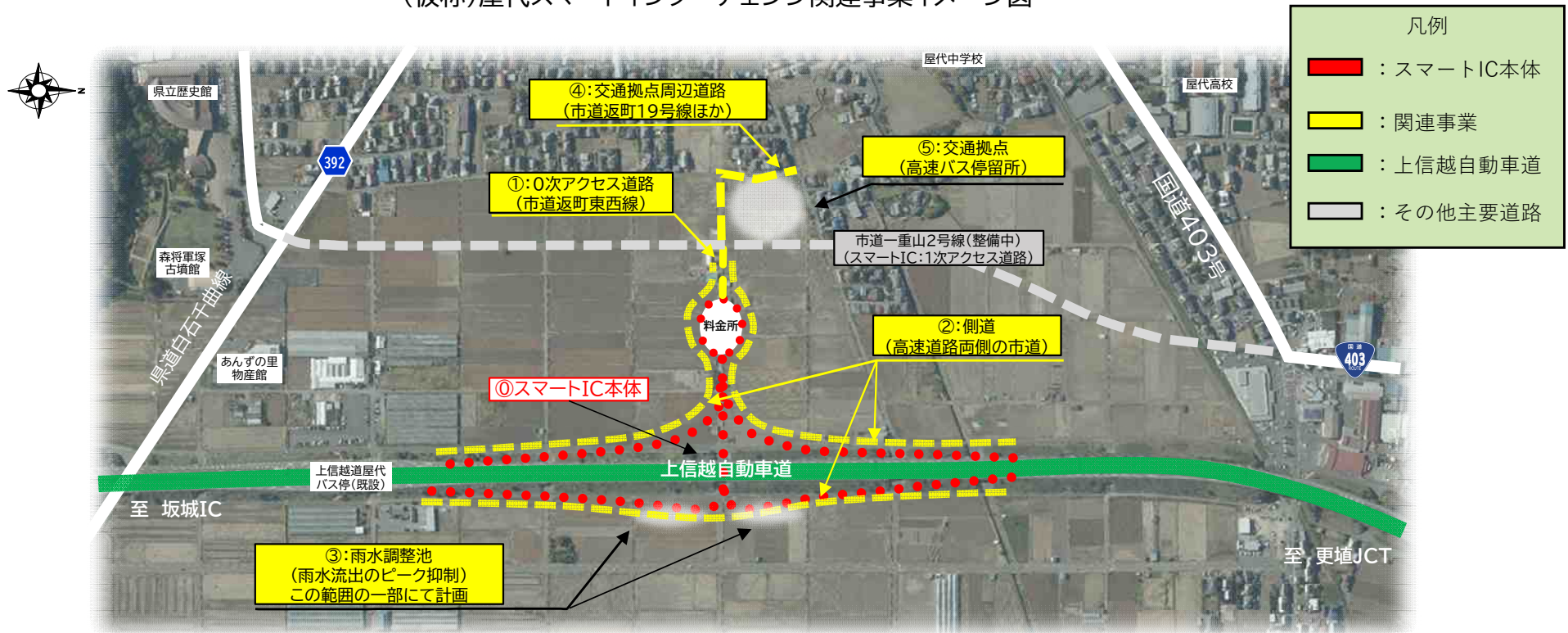


【千曲市の役割】 関連事業(0次アクセス道路、側道、雨水調整池、交通拠点、交通拠点周辺道路)、

その他建設に必要となる土地取得に係る事務、埋蔵文化財発掘調査、関係機関や地域の皆さんとの調整等

※0次アクセス道路：高速道路料金所と一般道路を結ぶ連絡道路

(仮称)屋代スマートインターチェンジ関連事業イメージ図



①: 0次アクセス道路 (市道返町東西線)

概要

- ・区間:スマートIC料金徴収施設～市道一重山2号線間 (L=0.1km)
- ・国の補助金等により整備を進めています。
- ・今後の工事は、スマートIC本体と一体で進めます。

県立歴史館



②: 側道 (高速道路両側の市道)

概要

- ・区間:スマートIC整備により影響する区間(L=1.9km)
- ・市が交付金等により、普通車がすれ違えるように幅員5mで整備を進めています。
- ・今後の工事は、スマートIC本体と一体で進めます。



↑【参考】側道機能の復旧(イメージ)

③:雨水調整池 (雨水流出のピーク抑制)

概要

- ・市が交付金等により、新たに増加する道路等における雨水の流出ピークを抑制する施設の整備を進めています。
- ・今後は、市が埋蔵文化財発掘調査及び工事を進めます。

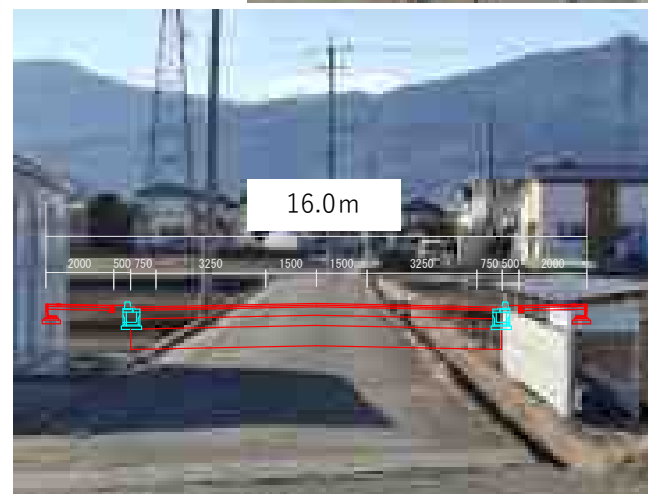


↑【参考イメージ】道路等における雨水調整池
(出典：大洋コンクリート工業㈱HP)

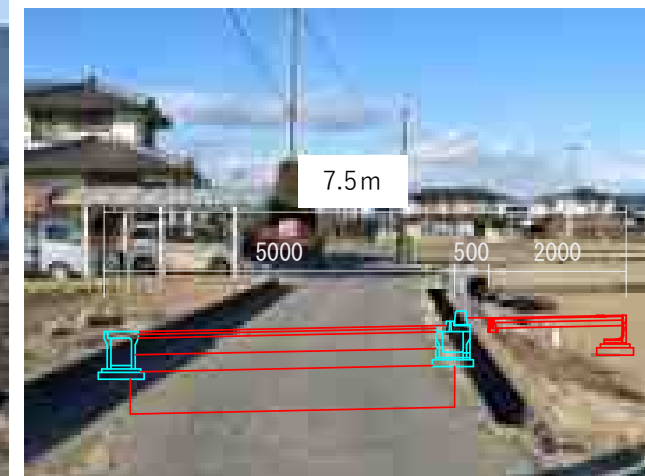
④:交通拠点周辺道路 (市道返町19号線ほか)

概要

- ・市が交付金等により交通拠点に高速バスが停留するため、周辺市道を拡幅、歩道等の整備を進めています。
- ・今後は、市が交通拠点を含め測量及び設計を進めます。



①市道返町19号線
W=16m (両歩道)



②市道横町農振線
W=7.5m (片歩道)

3. 事業の取組みについて

地元説明会の実施

事業化からの実施経過

- ・令和5年 9月 地元区長・市議会議員に対するスマートIC概要説明会（第一回）
- ・令和5年 9月 周辺土地所有者に対するスマートIC概要説明会（第一回）
- ・令和6年 8月 周辺土地所有者に対するスマートIC概要説明会（第二回）
- ・令和6年11月 地元区長・市議会議員に対するスマートIC概要説明会（第二回）

- ・令和7年 3月 周辺土地所有者・耕作者に対するスマートIC設計説明会（第三回）
- ・令和7年10月 地元区長・市議会議員に対するスマートIC設計説明会（第三回）
- ・令和7年11月 該当土地所有者に対する土地単価説明会
- ・令和7年12月 該当土地所有者に対する一括契約会



R7.10 スマートIC設計説明会状況

事業広報の取組み

「（仮称）屋代スマートインターチェンジだより」の発行
（千曲市ホームページにて公開中）



※Vol.6から屋代・東部地区に回覧

4. 一重山2号線について

- ・県道白石千曲線から国道403号に接続する、(仮称)屋代スマートICの1次アクセス道路です。
- ・用地取得した箇所から埋蔵文化財調査及びプレロード工事を実施しています。
- ・令和8年10月以降、横断水路及び本線工事に着手予定です。
- ・通行止め等については回覧で周知します。

(一) 白石千曲線



5. 今後の予定

実施年度 実施主体	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降
NEXCO東日本	測量・設計(※)	幅杭設置	(R8.秋着手予定) 工事		令和12年度末まで(予定)
千曲市 (仮称)屋代スマートIC	事業説明会 (R6.8:土地所有者向け R6.11:地元区長・市議向け) ↓ 用地測量 (R6.12:土地境界の立会確認) ↓ 設計説明会 (R7.3:土地所有者向け)	↓ 用地測量 (用地取得範囲の確認) ↓ 用地取得 ↓ 埋蔵文化財発掘調査	R8.8~R8.9 地元説明会(NEXCO説明)		
千曲市 市道一重山2号線	用地取得 ↓ プレロード盛土工事		横断水路改修工事	道路改築工	令和10年度末まで(予定)